

在留邦人・旅行者の皆様へ

平成２７年１月１９日
在サンクトペテルブルク日本国総領事館

安全上のお知らせ
(危険な手口によるひったくり事件発生に伴う注意喚起)

１月１８日、在留邦人が、サンクトペテルブルク中心部の自宅アパート前において、肩掛けポーチのヒモを刃物で切断され、ポーチごと奪われるという危険な手口によるひったくり事件が発生しました。

在留邦人、旅行者の皆様におかれては、十分注意して下さい。

□ 事件概要

在留邦人が家族及び知人とともに帰宅し、自宅アパートの共同玄関を開けようとしていたところ、後方に中央アジア系男４人が立っているのに気づいた。男らは矢庭に被害者の肩掛けポーチのヒモを刃物で切断し、同ポーチ（財布（現金２０００ルーブル、クレジッドカード１枚）、自宅の鍵在中）をひったくって逃走した。被害者はしばらくの間犯人を追跡したものの、深追いすることによって被害が拡大する可能性を懸念し、追跡を断念した。なお、被害者の家族によると、４人組の他にも男３人位がアパートの中庭で待機していたとのことである。

□ 留意事項

- (１) 時間場所に限らず常に警戒心を持って行動してください。
- (２) 被害を最小限に抑えるためにも不要な金品を持ち歩かないようにして下さい。
- (３) 同様の被害にあった場合は、身の安全確保を最優先とし、無理な追跡をしないようにして下さい。
- (４) 自宅の鍵等が窃取された場合は、事後の侵入事案の可能性が懸念されるため、速やかに鍵を交換することをおすすめします。

以　上